ロボット支援下腎臓部分切除術（RAPN） を受けられる方へ

◆ 私たちは、入院生活や治療が順調に進むように下記の計画に基づき援助します。

お名前 @{Patient.Name} 様　　主治医

日付	入院前日までに	入院日	手術日		手術翌日（1日目）	2日目	3日目	4日目	5日目	術後６日目～退院日	退院後
			手術前	手術後							
目標・退院基準	入院の準備ができる	手術について理解できる	手術について理解できる	痛みのコントロールができる 皮膚トラブルの発生がない	38℃以上の発熱がない 痛みのコントロールができる 皮膚トラブルがない	38℃以上の発熱がない 痛みのコントロールができる 皮膚トラブルがない	38℃以上の発熱がない 痛みのコントロールができる 皮膚トラブルがない		38℃以上の発熱がない 痛みのコントロールができる	退院後の注意点について理解できる	退院後の注意点について理解できる
検査		採血を行います。			採血を行います。 お部屋でレントゲンを撮ります。				採血を行います。		
処置		入院時、身長・体重測定を行います。		点滴や酸素マスクがあります。 静脈血栓予防のためにフットポンプを装着します お腹にドレーンという、傷口に血が溜まるのを防ぐための管が入っています。	朝、呼吸状態を見て酸素マスクを外します。		量と性状を見て、ドレーンが抜去されます。				
注射			終日、点滴をしています。			夕方の検温時に発熱がなければ点滴が終了となります。					
内服薬	主治医の指示通り服薬して下さい	ご持参いただいた薬の確認を行います。 お薬は眠前まで通常通りに内服します。	医師から指示のあった薬を飲んでいただきます。		医師の診察後から指示のあった薬のみ再開となります。						医師の指示通り内服してください
食事	制限はありません	昼食までお食事が可能です。	飲んだり、食べたりはできません。			全粥軟菜食から開始となり、状態を見て米飯普通菜食へ変更となります。					制限はありません
飲水制限	制限はありません	水分は21時まで可能です。 夕食後よりOS-1を飲みます。	（　：　）までOS-1を飲むことが出来ます。	水分はとれません。	医師の診察後から水分を取ることが出来るようになります。						制限はありません
活動 安静度	制限はありません	病院内で自由にお過ごし下さい。	病棟内でお過ごし下さい。	ベッド上安静です。	医師の診察後から看護師と一緒に身体を動かしていきます。	医師より制限がない場合は病院内を自由に過ごすことができます。					制限はありません
活動 排泄	制限はありません			尿道に尿を出すための管が入ってきます。			尿道の管を抜きます。 尿量の測定をしていただきます。				制限はありません
活動 清潔	制限はありません	シャワー浴をしていただきます。		シャワー浴は行えません。 尿道から菌が入ることを防ぐため陰部洗浄を行います。 清拭を行います。			ドレーンが抜けたら、シャワー浴が可能です。				制限はありません
教育 説明 その他	38.5℃以上の発熱・腹痛・嘔気などが見られた場合、病院へご連絡下さい	手術後に必要の物品の用意をお願いします。 ⇒必要な物品(テープタイプの紙おむつ1枚、腹帯1枚、曲がるストロー1本、OS-1)		痛みや管の違和感が強い際には看護師にお伝えください。			尿道の管を抜いた後に、血尿が出たり尿が出にくいなどの症状があったら教えて下さい。			別紙を用いて退院後の生活について説明します。	
備考											

この説明用紙は、治療のおおよその経過をお知らせするものです。状態に応じて予定が変更になることがあります。
ご不明な点がございましたら、お気軽におたずねください。

千葉大学医学部附属病院　泌尿器科　2023年9月作成